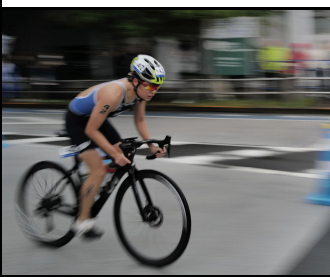



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	しみず ひまり	性別	生年月日・年齢	
氏名	清水 葵	女	2003年4月14日	
競技名／種別・種目	トライアスロン		23 歳	
出身地	兵庫県芦屋市			
現住所	兵庫県芦屋市			
所属先	近畿大学体育会トライアスロン部			
練習場所	近畿大学			

【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2022	3	第一学院高等学校 養父校 卒業
2022	4	近畿大学経営学部商学科 入学
2026	9	近畿大学経営学部商学科 卒業見込み

■免許・資格

セントラルスポーツ・パーソナルトレーナー協会 PTC習得

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2019	6	ASTCアジアトライアスロン選手権(2019/キョンジュ)	ジュニア女子 9位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2025	7	第4回日本U23スプリントトライアスロン選手権(2025/長良川)	3位
2025	9	第79回国民スポーツ大会	16位
2025	10	第31回日本トライアスロン選手権(2025/東京・台場)	14位
2025	10	第15回日本U23トライアスロン選手権(2025/東京・台場)	8位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、現状を客観的に捉えて課題を整理し、成果へとつなげる実行力と自己分析力、そして挫折を成長の糧に変えて前進し続ける粘り強さです。中学・高校時代には全国2位やアジア選手権を経験しましたが、環境の変化や対人関係の影響から高校2年時に心身のバランスを崩し、一度競技から離れざるを得ませんでした。しかし、この空白期間に通信制高校での先生との出会いや大学受験を通して自分と深く向き合った経験が、今の私の思考と行動の基盤になっています。大学では未経験のポート競技に挑戦し、強豪選手の動作を分析しながら、ビデオで自分の動きを検証する仮説検証を重ねた結果、競技歴1年で個人種目インカレ7位に入賞しました。その後、大学3年秋にトライアスロンへ復帰。当初は学生選手権に届かない実力でしたが、自身の特性や動作、練習への反応を分析し、課題を明確化した練習メニューを自ら設計・実行することで、数か月で全国上位へ復帰しました。これらの経験を通して、感覚に頼らず根拠をもとに課題を優先化し、限られた時間と資源の中で成果を最大化するセルフマネジメント力を磨いてきました。器用なタイプではありませんが、「できるまでやり抜く」という姿勢と探究心、継続力によって成長してきたと自負しています。この強みは、変化の大きい環境下で課題を整理し、改善を積み重ねながら組織や事業の成果に貢献する場面でも活かせると考えています。在学中に取得したパーソナルトレーナーの知見や、大学で専攻する地域創生の視点も活かし、社内の活性化や社会貢献活動、広報活動にも積極的に携わりたいです。挑戦を続ける姿勢で周囲に良い影響を与え、企業にとって欠かせない存在となることを目指します。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	人と関わる職種や地域活性化事業等に興味がありますが、どのような職種でも精一杯努めます。
②勤務地	近畿、関東、中部
③勤務日数・時間帯	週1～3日の時短勤務を希望します。大会・遠征・合宿時にご配慮いただけますと幸いです。